

令和8年度 山科中学校ブロックの小中一貫教育

◆山科中学校ブロック【山階南小学校・百々小学校・山科中学校】

小中一貫教育構想図

【山科中学校区・小中一貫教育目標】

児童生徒自身が自分の考えをしっかりと持ち、粘り強く自分の力で活動し、未来に向かって自分の生き方を探究・創造することにより、「ふるさと山科」を愛する子どもを育成する

【後期】

中学3年生<9年>
中学2年生<8年>

- 自ら課題を見つけ、身につけた力を生かし課題解決ができる生徒
- 礼節をわきまえ、言動に責任を持ち、自ら創造し表現できる生徒
- 進路に向け、しっかり志を立て、自己実現できる生徒

【中期】

中学1年生<7年>
小学6年生<6年>
小学5年生<5年>

- 基本的な学習習慣を身につけ、意欲的に学ぶ児童・生徒
- 進んであいさつができ、自らの考えで自己表現できる児童・生徒
- 目標に持ってあきらめず、継続的に努力する児童・生徒

【前期】

小学4年生<4年>
小学3年生<3年>
小学2年生<2年>
小学1年生<1年>

- 学習のきまりがわかり、進んで学ぶ児童
- あいさつや返事ができて、自分の思ったことを表現できる児童
- 「めあて」に向かって意欲を持って取り組める児童

《目指す子ども像》

- 学習のきまりを理解し、進んで学ぶ児童
- 基本的な学習習慣を身につけ、意欲的に学ぶ児童生徒
- 自ら課題を見つけ、身につけた力を生かし課題解決ができる生徒

山科中学校区小中一貫教育目標

児童生徒自身が自分の考えをしっかりと持ち、粘り強く自分の力で活動し、未来に向かって自分の生き方を探究・創造し、「ふるさと山科」を愛する子どもの育成

《目指す学校像》

- 中学校区を基盤に、確かな学力・生徒指導等の連携、教育課程や学習形態の一貫性、系統だてた指導等、九年間のビジョンで小中一貫教育を推進する。

《目指す教師像》

- 授業力の向上を図り、常に課題意識を持ち、自らの専門性を高める教職員
- 児童・保護者・地域に信頼される教職員
- 研鑽し続ける教職員

百々小学校 教育目標

自分も友達も大切にし
笑顔あふれる学校
～認め合い 支え合い 高め合える百々っ子～

山階南小学校 教育目標

未来永笑
～共に チャレンジする 山階南～

山科中学校 教育目標

「心と言葉、人とのつながりを大切に、
自分の未来を切り拓く力を育成する」
山科の心～折れない心、熱い心、優しい心～

《児童・生徒の実態》

- 友達と仲良く遊んだり、共に学んだりする姿が見られるようになってきている。
- 夢はもっているが、達成するための将来展望には至っていない。
- 経験していないことに対して躊躇し、自信が持てない事が多い。
- ◎ 挨拶は元気よくできるが、自主自立の精神や態度はまだ不十分である。

《保護者・地域の願い》

- 楽しく安全に学校に通ってほしい。
- 地域に貢献できたり人の役に立ったりする人になってほしい。
- ◎ 自己の向上に努め、心身共にたくましい生徒に育てて欲しい。

軸となる取組・活動 1

主体的、対話的で深い学びにつながる授業の展開 ～言語活動の活用工夫～

義務教育卒業時につけたい力

- ・基礎的、基本的な資質・能力、最後まで根気よく取り組む態度
- ・読解力、語彙力、言語表現能力
- ・ICTを利用した資料活用能力や情報リテラシー
- ・自分の持っている知識をどのように使い、問題解決に生かせるのかを考える思考力
- ・自分の考えを理論的に思考し頭の中でまとめ、根拠を持ってそれを文章に表現し他者に伝える力
- ・自分の思いや考えを比較して聞く力、互いに伝え合う力
- ・礼儀、マナー、モラルを身につけ社会でたくましく生きる力

学年または学年区分ごとにめざす姿

- | | | |
|--|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・事柄の順序や大事なことを落とさないように聞いたり、話したりする。 ・楽しんで読書しようとする。 ・ICTに慣れ、写真、動画を活用する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・相手や目的に応じ、調べたことなどについて、筋道立て話したり聞いたりし、進行に沿って話し合う。 ・幅広く読書しようとする。 ・ICTを利用し、調べたり、文字入力したりする。 | <ul style="list-style-type: none"> ・目的や意図に応じ、的確に話したり、相手の意図をつかみながら聞いたりし、計画的に話し合う。 ・読書を通して考えを広げたり深めたりしようとする。 ・ICTを活用し、調べたり、発信したり相互のやり取りをする。 |
|--|--|--|

「心と言葉、人とのつながりを大切に、自分の未来を切り拓く力を育成する」
山科の心
～折れない心、熱い心、優しい心～
のもと、主体的、対話的で深い学びをめざし、確かな学力を培う。
GIGA端末の活用により「個別最適な学びと協働的な学びの一体化」を目指し、これまでの学びを更に「深める」。

小1（1年） 小2（2年） 小3（3年） 小4（4年） 小5（5年） 小6（6年） 中1（7年） 中2（8年） 中3（9年）

取組・活動

＜山階南小学校の取組＞		＜山階南小学校の取組＞		＜山科中学校の取組＞		
<p>◆対話を通して、自分の考えをもつ。</p> <p>◆見つけたこと思ったことを書き、伝える。</p> <p>◆話形の徹底・並行読書</p> <p>◆朝学習…読み取り・書き写し・計算</p>	<p>◆ペアやグループでの対話を通して、自分の考えを広げる。</p> <p>◆調べたことなどをノートに整理し、理解したことを伝える。</p> <p>◆友達などの意見を聞き、考える。</p> <p>◆興味に応じて幅広く読書する。</p> <p>◆ICTを活用して調べる。</p> <p>◆朝学習…読み取り・書き写し・計算・学習計画</p>	<p>◆ペアやグループでの対話を通して、自分の考えを深める。</p> <p>◆目的に応じてノートやタブレットで考えをまとめ、表現する。</p> <p>◆目的に応じた読書を行う。</p> <p>◆ICTで調べ、発信する。</p> <p>◆朝学習…読み取り・書き写し・計算・学習計画</p>	<p>◎朝読書・朝学習を通じて一日の始まりを整えると共に、基礎的・基本的な学力を身につける。</p> <p>◎家庭学習課題等により毎日の学習習慣を身につけ基礎的・基本的な学力の定着を図る。</p> <p>◎思考ツール等を用いて情報の収集、情報の整理や分析を行う。</p> <p>◎他者の意見をしっかりと聞き、協働型学習により意見交流や話し合いを活性化させることで自らの考えを関連づけ、「まとめ、表現（アウトプット）」につなげる。</p> <p>◎GIGAスクール構想に関わる既習技能の確認と向上、充実・発展につなげる。</p>	<p>◎学んだことを自分で整理し、わかりやすくまとめ、理解する。</p>	<p>◎自分で整理した事柄をペアやグループで共有し、自分の考えと比較したり発表したりする。</p>	<p>◎自分の考えが相手にわかりやすく伝わるように工夫する。</p>
＜百々小学校の取組＞		＜百々小学校の取組＞		＜百々小学校の取組＞		
<p>●ペアや少人数で話し合う。</p> <p>●話形の徹底する。</p> <p>●集中して話を聞く。</p> <p>●自分の思いを伝える。</p> <p>●並行読書を行う。</p> <p>●写真・動画を取り入れる。</p>	<p>●ペアやグループ、学級全体で伝え合う。</p> <p>●記録したり質問したりしながら聞く。</p> <p>●友達の意見を聞き、考える。</p> <p>●自分の思いや考えを伝え合う。</p> <p>●ICT、読書活動から情報を得てまとめる。</p>	<p>●必要な情報を集め、自分の考えを伝え合う。</p> <p>●自分の意見と比べながら聞いたり話したりする。</p> <p>●自分の考えを進んで伝え合う。</p> <p>●複数の本や新聞等から調べて考えたことを報告する。</p> <p>●ICTを活用して調べ、発信する。</p>				

＜中学校ブロックとしての取組＞

- | | | |
|--|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・チャレンジ体験や小中連携等で中学生による読み聞かせを通して、読書の楽しさを伝え、味わうことで読書に対する意欲を高める。 | <ul style="list-style-type: none"> ・各教科学習の中でICTを利用した調べ学習を意識して取り入れ、紹介・発表することで、自らが調べたり、考えたりしてわかったことをまとめ、わかりやすく発表できる力を養う。 | <ul style="list-style-type: none"> ・道徳の学習等で取組や子どもの様子を交流し、山科中学校区がよりよくなることを話し合い、実践につなげていくことで、新たな中学校を創造する力を育成する。 |
|--|---|--|

小学校からの引き継ぎを踏まえ、未来を作り出していくために必要な資質・能力や未知の社会を生きるための確かな学力を身につけさせる。

確かな学力：「知識及び技能」、「思考力・判断力・表現力等」「学びに向かう力・人間性等」「課題解決能力」「コミュニケーション能力」「生涯学び続けられる力」「知識・技能を関連付ける力」などの総合的なもの。

軸となる取組・活動2

キャリア教育～進路選択の力～

義務教育卒業時につけたい力

夢と誇りを持ち、社会をたくましく生き抜く力

- ・社会の一員として自己の責任を果たし、未来へ向けて夢や志を持ち、実践する子ども
- ・主体的に学びに向かう子ども

学年または学年区分ごとにめざす姿

- ・御世話になった人に感謝する。
- ・よい事と悪いことがわかり、考えて行動する。
- ・分からないことを尋ねながら解決する。
- ・協力して働くことや取り組むことの楽しさや大切さがある。

- ・自分の生活を支えてくれる人に感謝する。
- ・決まりや規則が分かり、してはいけない事や我慢しなければならないことを自制する。
- ・自分の力で解決しようと努力する。
- ・目標や計画を立てる事の必要性がわかり、自分に合った目標や計画を立てる。

- ・相手の立場に立って努力する。
- ・ルールやマナーを考えて行動する。
- ・多様な方法を考え、主体的に解決する。
- ・体験を通して、働くことの大切さや苦勞・楽しさ・社会生活における役割や大切さがある。
- ・調査や情報収集で、適切な計画を立てて取り組み、主体的に解決する。

- ・社会における自らの役割や将来の生き方・働き方等を考えさせる。
- ・目標を立てて計画的に取り組む態度を身につけ、進路の選択・決定させる。
- ・目標実現への見通しをもって粘り強く取り組ませる。
- ・自らの生活や人生、地域・社会をよりよくするため、時と場に応じた正しい判断と行動がとれるようにさせる。

小1 (1年) 小2 (2年) 小3 (3年) 小4 (4年) 小5 (5年) 小6 (6年) 中1 (7年) 中2 (8年) 中3 (9年)

取組・活動

<山階南小学校の取組>

縦割り活動・生き方探究パスポート

- ・学校探検
- ・昔遊び
- ・幼保小連携

- ・町探検
- ・生きもの育て

- ・地域の安全・安心の取組
- ・地域の魅力探究学習

- ・エコライフチャレンジ
- ・環境学習(水)
- ・モノづくり体験学習
- ・防災学習

- ・「働くこと」についての学習
- ・宿泊学習

- ・自分探究
- ・平和学習
- ・地域貢献学習

<百々小学校の取組>

どどっこタイム(縦割り活動)・生き方探究パスポート

- ・学校探検
- ・昔遊び
- ・学校紹介

- ・町探検
- ・ぐんぐん育て(稲・野菜)

- ・地域の魅力
- ・清水焼(絵付け・茶碗づくり)
- ・茶道体験

- ・エコライフチャレンジ
- ・モノづくりの体験学習
- ・福祉学習
- ・環境学習

- ・田植え、稲刈り、脱穀
- ・清水焼(文鎮づくり)
- ・宿泊学習
- ・「働くこと」についての学習

- ・どどっこタイム(縦割り活動)のリーダー
- ・防災学習
- ・SDGs学習

<山科中学校の取組>

キャリアパスポート

- ・中学校の学習に関する取り組み
- ・コミュニケーションスキル
- ・ふれあい交流
- ・ジョイJOB LANDによるキャリア教育
- ・タブレットを活用した探究学習

- ・職業についての学習
- ・ふれあい交流会
- ・ふれあいトーク
- ・生き方探究チャレンジ体験
- ・修学旅行に向けた学習
- ・タブレットを活用した探究学習

- ・修学旅行に関する取組
- ・自己の進路の決定
- ・ふれあい交流
- ・高校オープンキャンパス等の機会を活用した学び
- ・いけばな教室
- ・進路に関する学習
- ・タブレットを活用した探究学習

<中学校ブロックとしての取組>

- ・幼児や異学年・保護者や地域の人々などと交流することを通して、児童の学ぶ意欲を高め、言語活動の充実を図る
- ・身近にある伝統的なものや文化に触れ、それを伝える地域の方との関わりをもつことによって、地域社会に愛着を感じ、地域や伝統・文化を大切にしようとする態度を育成する

- ・地域の方など、誰に対しても真心を持って接しようとする態度を養うとともに、誰もが住みやすい町づくりを考える
- ・自らが調べたり、考えたりしてわかったことをまとめ、わかりやすく発表できる力を養う

- ・体験活動などを通して、生活は人々がそれぞれの役割を分担し、お互いに支え合い補い合う共存社会の中で成り立っていること、社会の仕組みなどを具体的に理解させ、自らの生き方について考えさせる
- ・環境や平和について、自らができることを考え、話し合う活動を行うことで、意識と理解を高め、具体的な行動を促す

学習に関する取り組みを通して先を見通す力を養う。
積極的に地域の持つ課題を探究することを通して、新たな生活や文化を創造する力を育成する。

地域との交流で得たものを発表し、自己の課題への認識を深めさせる。
職業に関わる学習を通して、自分の適性や将来の仕事について、考えさせる。

「生き方」について話し合うなど、「自己の未来」について仲間とともに考察を深め、一人一人のキャリア発達の契機とする。

軸となる取組・活動3

規範意識の定着

義務教育卒業時につけたい力

規範意識を身につけ、思いやりの心を持ち、自ら判断し行動できる。

- ・法や決まりを理解し、遵守しようとする態度
- ・思いやりの心を持って人と接し、誠実に行動する態度

学年または学年区分ごとにめざす姿

友達と仲良く助け合える子
自分から進んでがんばれる子

思いやりの心を持ち、集団や社会の決まりを守り、助け合える子

相手の思いを受け止め、希望と勇気をもってがんばれる子
きまりの意味を理解し、自己の役割と責任を果たせる子

中学生としての自覚を持ち、自分の役割を認識する。

優しさを持って友達と接し友情を深めながら、自己の向上を図る態度を身につける

学校の中心として自覚を持ち、熱い思いを持って行動ができる集団生活を通して自律の精神と積極的に自己共に高めようとする態度を身につける。

進路に向けて見通しを立て、最後まで折れずにやりぬく忍耐力を身につける。

社会の一員として自覚を持ち、前向きに取り組もうとする態度・実践力を身につける。

小1 (1年)	小2 (2年)	小3 (3年)	小4 (4年)	小5 (5年)	小6 (6年)	中1 (7年)	中2 (8年)	中3 (9年)
---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------

取組・活動

<山階南小学校の取組>

道徳・縦割り活動・児童会活動・朝会・日々の授業を通して

- ・学校のきまりを守る ・あいさつ運動
- ・生徒指導の実践上の4つの視点を意識した授業づくり
- ・道徳 重点項目 (○善悪の判断、自律、自由と責任 ○思いやり・感謝 ○規則の尊重)
- ・「心ひとつの日」の取組 (全校同じテーマで考えを交流する)
- ・ステキな自分になるための目標 (児童会で目標の設定を行う)

<百々小学校の取組>

- ・人間として当然もつべき規範意識の徹底
- ・よりよい姿をめざして高まり合える学習集団づくり
- ・月1回の「なかよしDAY」の実践による人権意識の高揚に向けた取組
- ・人と人とのつながりを大切にするためのあいさつの励行
- ・規範意識の醸成をめざした「かっこいい百々っ子になるために」の推進
- ・自己肯定感や自己有用感の高揚をめざした「百々プロジェクト」の推進
- ・教職員の一貫性のある粘り強い指導

<山科中学校の取組>

- ・地域に対し、貢献活動することで感謝を伝える
- ・集団の一員として自分の役割を認識し、自己の向上を図ろうとする態度を育てる
- ・個性を伸ばすと共に、よりよい人間関係を築き、生き方についての自覚を深めさせる
- ・人権を尊重する態度を養い、社会の一員としての自覚を高め、自らの人生を切り開く心構えを作る
- ・各教科、特別活動に於いて道徳教育を推進する
- ・地域から「信頼」される学校づくりと生徒を育てる

<中学校ブロックとしての取組>

誰にでも温かい心で接し、親切にしようとする心情を育てる。

困っている仲間に対し思いやりの心で接する態度を育てる。

勇気を持つことの大切さに気づき積極的に行う態度を育てる。

相手のことを思いやり、親切にしようとする心情を育てる。

自分でやろうと決めたことは、工夫して粘り強くやり遂げようとする意欲を育てる。

相手の気持ちになって、互いに信頼し、励まし合って友情を深める心情を育てる。

進んでみんなのために働こうとする態度を養う。

誰に対しても思いやりの心を持ち、相手の立場に立って考え、優しく接する心情を育てる。

集団の中で自分の役割を自覚し、主体的に責任を果たそうとする態度を養う。

利害や損得にとらわれず、分け隔て無く思いやりの心を持ち、親切にする心情を育てる。

社会のために役立つ喜びを知り進んで公共のために役立とうとする態度を養う。

集団の一員としての自分の役割を認識し、友情を深め、自己の向上を図ろうとする態度と実践力を育てる。

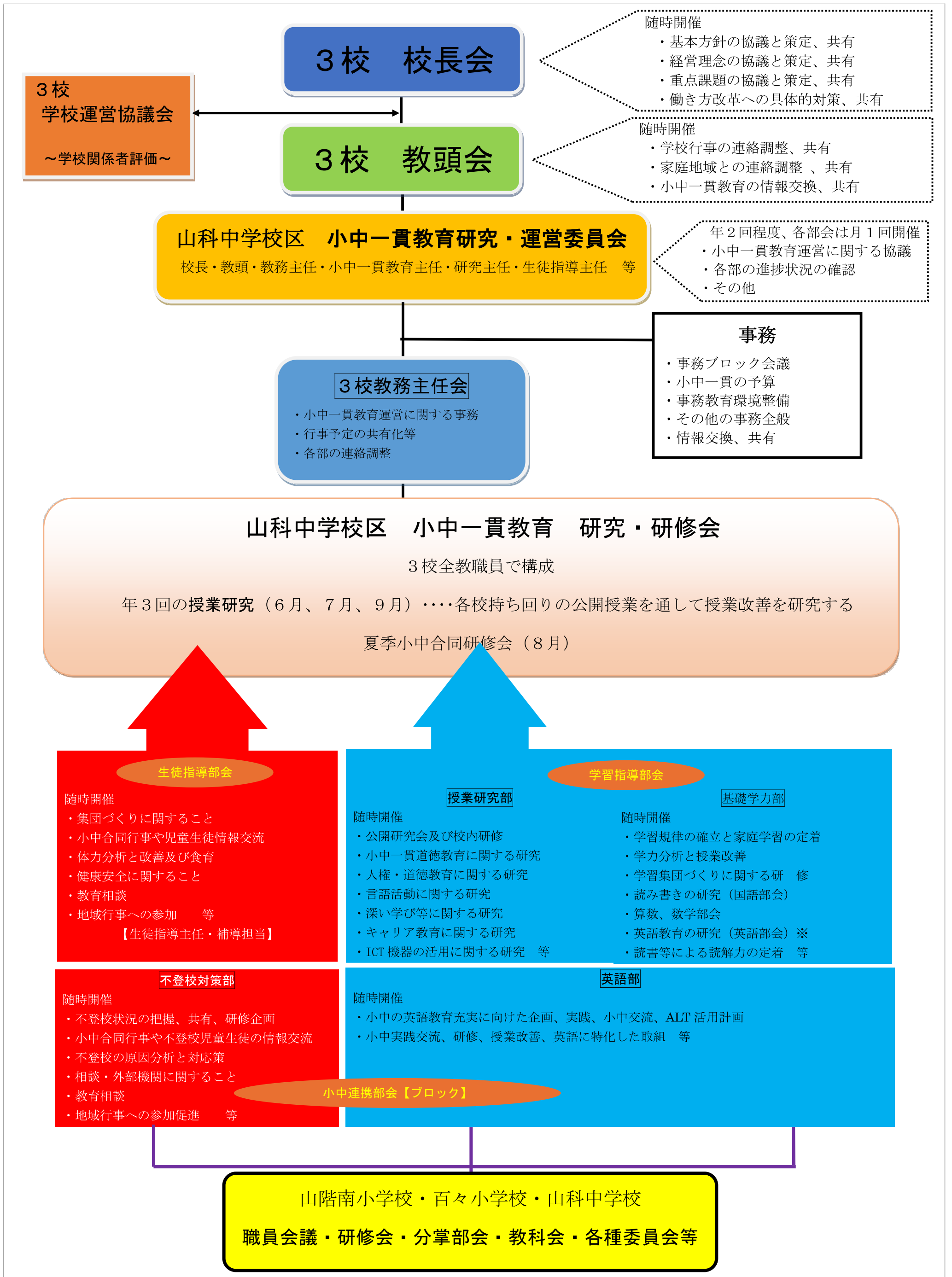
自己の人的成長に向け、個性を伸ばすとともに、よりよい人間関係を築きながら、人間の生き方についての自覚を深める。

人権を尊重する態度を養い、社会の一員としての自覚を高めながら、現実を見つめ、自己の人生を切り拓いていく心構えをつくる。

学びの約束・ルール

項 目	小1 (1年)	小2 (2年)	小3 (3年)	小4 (4年)	小5 (5年)	小6 (6年)	中1 (7年)	中2 (8年)	中3 (9年)
<p>学習規律 聞き方話し方 読み方</p>	<p>学習に向かう態度 座り方・姿勢・礼儀 学習準備 (教科書・ノート・下敷き・筆箱) 提出物 聞く態度 (話をする人の方を向いて聞く) 話す態度 (話型・話し合いの仕方) 姿勢を正して大きな声で読む</p>				<p>学習に向かう態度 学習準備 提出物 話し合い活動の充実 目的や意図をはっきりさせてわかりやすく話す 必要に応じてメモを取る</p>		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・他者の意見を聞き、自分の意見と比較することで、自分の言葉で相手に説明できる。 ・姿勢を正しく、相手を意識してその場に応じた読み方をする。 ・必要に応じて的確簡潔にメモを取り、取ったメモを活用できる。 ・相手の意見を受けて、自分の意見を的確に表現する。 ・姿勢を正しく、相手を意識してその場に応じた読み方をする。 </div>		
<p>学び方 ノートづくり</p>	<p>目標 → まとめ → 振り返り 言語活動の充実とコミュニケーション能力の育成 ペア学習・グループ学習 ポスターセッションを取り入れる 学びを実生活に生かす学習</p> <p>マス目からはみ出さないように正しく丁寧な字で書く 大事なところは線を引いたり囲んだりする</p>				<p>目標 → まとめ → 振り返り 言語活動の充実とコミュニケーション能力の育成 話し合い・討論・プレゼンテーション・ポスターセッション 先生や友達の発言、自分の考えを見やすくまとめる</p>		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・学習内容を整理し見やすいノートを作る。 ・先生や友達の発言、自分の考えを学習のポイントに沿って、見やすくまとめる。 ・見やすくまとめたノートが活用できる ・PDCAサイクルを利用し、自分の見直し・改善ができる。 </div>		
<p>あいさつ 学習習慣</p>	<p>大きな声で挨拶や返事をする</p> <p>家庭学習の習慣化 15分×学年以上の家庭学習 読書を入れる 自主学習の定着</p>				<p>相手を意識したあいさつや言葉遣いをする</p> <p>粘り強く最後まで取組 15分×学年以上の家庭学習 自主学習の定着 読書・新聞の読み</p>		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・T・P・Oに応じた挨拶や言葉遣いをする。 ・丁寧語、謙譲語、尊敬語を適切に使えるようになる。 </div>		

小中一貫教育推進体制・組織



家庭・地域との連携・協力・協働に向けた取組

○家庭への情報発信

	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
山科中学校	入学式 参観 二者懇談会 部活動 保護者会	土曜参観		学校評価 個人懇談		体育大会 文化祭 合唱コン クール 個人懇談 (3年)		学校評価 個人懇談 (全学年)		ふれあい トーク	卒業式 修了式
百々小学校	入学式 参観 懇談会 個人 懇談会	個人 懇談会	土曜参観 学校評価	学校評価 個人懇談	自由参観	百々リン ピック	百々ミュ ージック フェスタ	学校評価 個人懇談	参観 懇談会	参観 懇談会	卒業式 修了式
山階南小学校	入学式 参観 懇談会 家庭訪問	家庭訪問 土曜参観		学校評価 個人懇談	参観 懇談会	運動会	学習発表 会	学校評価 個人懇談	参観 懇談会	参観 懇談会	卒業式 修了式

※実施日程の変更がある場合があります。

- ・学級懇談会、個人懇談（年数回実施。時期は上記カレンダーに記載）
- ・学校評価に関するアンケート（年2回程度実施。時期は上記カレンダーに記載）
- ・保護者配布物を通して家庭への発信・働きかけ
（学校だより・学級だより・学年だより・保健室だより・行事等の案内プリント＜デジタル配信＞ ※中学校は進路だより）
- ・進路説明会
- ・学校ホームページ
- ・すぐる配信
- ・PTA便り、広報新聞

○地域への情報発信

- ・学校だより地域版（回覧）
- ・学校ホームページ
- ・PTA新聞、PTA広報誌

○家庭との連携・協力

- ・PTAの様々な取組
（百々小：家庭教育講座・しめ縄教室・AED講習会・ほっこり子育て広場等）
（山階南小：家庭教育学級・自転車教室・安全活動・クリーンキャンペーン＜環境整備＞）
（山科中：家庭教育講座・講演会など）
- ・あいさつ運動、声かけ運動
- ・集団登校（小学校のみ）

○地域との連携・協力

- ・学校運営協議会
（百々小：学び委員会・環境美化委員会・安全安心委員会など）
（山階南小：評価・学習支援委員会、人権・福祉支援委員会、文化・スポーツ支援委員会、環境・美化支援委員会、安心・安全支援委員会）
（山科中：ボランティア委員会・地生連委員会）
- ・放課後学習会
- ・茶道教室
- ・放課後まなび教室
- ・行事・学習の補助
- ・ベルマーク集計
- ・芝生手入れ（百々小）
- ・グラウンド側溝清掃活動（山科中）
- ・ふれあいトーク（山科中）
- ・ふれあい交流会（山科中）
- ・社会を明るくする運動（山科中）
- ・見守り隊活動、自転車教室（山階南）
- ・地域行事、催しへの参加、協力